

インフォメーション

9/27 第19回定例理事会開催

(1)第13期(2019年～2021年)役員(理事・監事)の総定数及び選出区(全体区・地域区)の設定の件
 定款及び役員選挙規約に基づき、第13期役員(理事・監事)の総定数及び選出区の設定について以下のとおり議決しました。
 総定数:理事30名(全体区9名、地域区21名、8選出区)、

監事5名(全体区)
 *第12期の総定数及び地域区設定と変更はありません。
 なお、地域区ごとの定数は、役員選挙規約第4条第4項により、2018年11月30日現在の組合員名簿に登録された組合員数に基づき決定することとし、12月の定例理事会で議案化を予定します。

10/2 2018年度 市民活動助成基金の助成団体が決定

12団体、総額463万円の助成が決定しました。10月2日に伝達式を開催し、目録授与と団体による活動紹介が行われました。

団体名	活動、支援内容(助成金額)
瑞穂 パラスポーツクラブ	地域の賑がいのある人々と共に、スポーツを通じた支援活動を行う(35万円)
特定非営利活動法人 マザーハウス	受刑者の再犯防止と社会とのつながりの形成、就労支援(50万円)
石神井・冒険遊びの会	石神井地域でプレーパークを開催(50万円)
日本ミヤンマー・カルチャーセンター	在日ミヤンマー人の心のより所となるべく、日本語教室、文化活動を行う(50万円)
一般社団法人 Spring	刑法性犯罪を改正する運動を展開した前身団体の活動を引き継ぎ設立された、性犯罪被害者の当事者団体(50万円)
認定 NPO 法人 OurPlanet-TV	市民独自の視点で情報を流す独立メディアとして、ドキュメンタリー番組を配信、毎年「福島映像祭」を開催(50万円)
特定非営利活動法人 難病ネットワーク	多様な難病患者へ情報通信技術の活用で孤立しがちな人々がつながっているシステム構築づくり(30万円)
ひだまり文庫	自宅を開放し、近隣に児童館や図書館がなく本に触れる機会のない子どもたちが集える場づくり(50万円)
過去の震災に学び障がい者の備えを考える会	世田谷区内の5つの障がい者支援団体と当事者が、災害時の避難所運営シミュレーションなどを開催(28万円)
一般社団法人 慈有塾	もう一度勉強をやり直したい若者たちが学ぶ、無料の学習支援(50万円)
フードバンク立川	立川市内の生活困窮者への食を通じた支援、市民への啓発活動を行う(10万円)
小手先工房	孤立しがちな子どもたちの居場所、保護者の学習の場を提供する(10万円)

9月 総事業高 **57億7,138万円**
 組合員数: 49万4,014人 予算比100.7% 予算達成

リユース・リサイクル回収率 **はじめてませんかエコライフ!**
 *回収率は2018年4～9月の取組(供給量) *詳しくはパルシステム東京ホームページから

- 商品カタログ 79.0% ↑
- 紙パック 75.1% ↑
- 資源プラスチック類 36.4% ↑
- 卵パック 83.2% ↓
- ABパック ヨーグルトパック 42.8% ↑
- リユースびん 63.3% ↑
- お料理セットトレ 63.8% ↑
- 米袋 40.9% ↑

アニマルウェルフェアに配慮した取り組み

『日本のこめ豚』
 ポークランドグループ(秋田県)
 豊下 勝彦 代表



豚を豚らしく育てる

いま畜産の現場は、大型化・機械化が進み工業生産のようです。しかし私たちに「豚の健康を大切に、のびのび育てたい」との強い想いがあります。そこで試したのが豚の放牧。泥浴びしたり、エサを探して土を掘り返したり…豚の本来の姿はこれだと思いました。それを屋内で始めたのが、今のバイオベッド豚舎(室内型放牧豚舎)です。ストレスが少ないから豚も健康で、病気予防の薬剤の



発酵した堆肥を深さ50～60cmほど敷き詰めた、バイオベッド豚舎。豚たちはストレスなく過ごせる

使用も抑えられます。そして、何よりもおいしい豚ができるんです。アニマルウェルフェアを大切にしながら、質のよい豚肉をお届けするのが私たちの責務だと思います。食べる人の健康につながるからです。

『コア・フード平飼いたまご』 JAやさと(茨城県)

松崎 泰弘 さん



しつけのよい鶏たちです

うちの鶏はしつけができていますよ(笑)。止まり木に止まる習性からその上に巣箱をつくって、産卵できるようにしたんです。すると鶏たちは時間になると、ちゃんと順番に並んでたまごを産むようになりました。

小規模な養鶏場なので目が行き届き、鶏の体調の変化にきめ細かく対応できるよさがあります。近ごろ平飼いに取り組むところが増えていると聞きます。それ自体はよいことと思いますが、単にケージに入れないだけで、狭い鶏舎にぎゅう詰めという例もあるとか。どのような環境で何羽飼育されているのかなど、きちんと管理する必要があります。



産卵のため並んで順番を待つ鶏たち。清潔な鶏舎は、驚くほど臭いがない

パルシステムの
 アニマルウェルフェア
 動画を紹介 ▶▶▶



「家畜が幸せに生きる」って どういうこと?

- 生命をいただくことへの感謝から
- ストレスを減らす飼育は薬剤の使用も減らす
- 肉やたまごなどがどう作られるかに思いをさせて



漫画 小犬丸伸子

今月のキーワード

アニマルウェルフェア

アニマルウェルフェアとは?

牛や豚、鶏など家畜が生きている間は、ストレスが少ない快適な環境でくらし、うとうと、ヨーロッパで生まれた考え方で、日本でも東京オリンピック・パラリンピック選手村で提供する食材の基準にアニマルウェルフェア(AW)が掲げられ、注目されるようになりました。

効率優先、薬剤に頼る畜産現場

しかし、現実にはコストを抑えるため、効率最優先の畜産も。家畜を狭いスペースに詰め込み、本来の生き方からかけ離れた飼育をしています。そのため家畜はストレスを受けやすく、病気予防のために薬剤を使用するのが一般的です。

アニマルウェルフェアとパルシステム

パルシステムではAWが目指される以前から、食の安全を求めてできるだけ薬剤に頼らない健康的な畜産を進めてきました。産地の高いレベルの取り組みは、各方面から先進的なものとして注目されています。パルシステム連合会の江川淳・産直部長は、「家畜を健康に育てるために、消費者も安心しておいしい畜産物を食べられます。パルシステムのAWは、組合員、生産者、家畜、みんなが幸せになること」と話します。

抗生物質の使用で増える耐性菌

抗生物質が効かない薬剤耐性菌が、世界的に増えています。原因は、動物を問わず抗生物質の乱用です。環境中に流出した抗生物質などから、さまざまな薬剤に耐性をもった多剤耐性菌も出現。このままでは人や動物の病気に、抗生物質が効かなくなる可能性があります。

農林水産省も家畜への薬剤の適正使用を指導していますが、なかなか減らないのが現状です。



アニマルウェルフェアの原則 動物たちの5つの自由

- ① 飢えと渇きからの自由
- ② 不快からの自由
- ③ 痛み、障がい、病気からの自由
- ④ 恐怖と苦しみからの自由
- ⑤ 正常な行動をする自由

*パルシステムの産直肉やたまごは、飼育方法に違いはあっても、家畜が快適に過ごせる環境で、できるだけ薬剤に頼らない飼育をめざしています。

考えてみませんか?
 食卓の肉やたまごは
 どのように
 作られたかと